

フランス語

「英語支配」への挑戦

① 朝日

2005/4/16

50年前のきょう、仏ソ「プーチン氏もブルボンヌ大学のラテン文
献研究家ジャック・ペレ
教授が、ある古語に新た
な生命と使命を与えた。
「オルディナトゥー
ル」。直訳は「秩序立て
る者」。IBMフランス
に頼まれ、新しい情報処
理装置にあざわしいフラ
ンス語の名前として手紙
で提案した。

その日付が55年4月16
日だった。以来、神学の
世界で細々と生きてきた
この難語は、この国にお
けるコンピュータの呼
び名として、フランス語
の独自性を守る闘いのシ
ンボルになった。

通訳置き去り

闘いは厳しい。相手は
英語だ。両者の力関係を
あからさまに示す場面が
3月半ばにあった。

仏大統領府で、仏、
独、ロシア、スペイン4
カ国首脳が会見したとき
のこと。シラク仏大統領
が話し始めるとシユレー
ダー独首相が通訳席に向
け手を振った。耳の受荷
機が不調らしい。ここで
首相が発したひと言に記
者席がどよめいた。

「プーチン大統領はシ
ョン(通訳が聞こえない
の)」。この首脳会談の
語でもない英語だった。
シラク氏も隣のプーチ
ン・ロシア大統領に「
プーチン大統領はショ
ン・プーチン大統領はシ
ョン」

実態以上の存在感

多様性のシンボル 国際舞台では苦戦

人。中国語、英語、イン
ドのヒンディー語、スベ
イン語、ロシア語、アラ
ビア語などより少ない人
口規模だ。

五輪公式言語

だが、フランス語の存
在感はこの実態以上に大
きい。栄華は、国際オリ
ンピック委員会(IOC)



フランスでも英会話教室の宣伝が盛んに
なってきた。パリの地下鉄で、富永写す

社長エルベ・ブルジュ氏は
「08年の北京でこの失
態を繰り返さないよう、
中国語への働きかけを
強める」と力を込めた。

(C)に痕跡をよこめる。
近代五輪がクーベルタ
ン男爵(仏)ら欧州の貴
族社会から生まれた関係
から、IOCの公式言語
は「フランス語および英
語(五輪憲章27条)。04年
アテネ五輪でどう扱われ
たか。OIFが調べた。
幅を利かせたのは、実
は開会式や表彰式などの
公式行事だけ。ボランテ
ィア4万5千人のうちフ
ランス語を使ったのは3
%弱。報道資料はすべて
3カ国語で配布された
が、フランス語版はギリ
シャ語と英語の後。数日
遅れることもあった。

報告書は「フランス語
の選手や役員にも記者
会見は英語でやる方が格
好いと勘違いしている
者がいた。敗北主義も甚
ましい」と嘆く。これを
まとめた元仏国営テレビ
沢村友が担当します。

フランス語

「英語支配」への挑戦

② 朝日

05/4/18

DJ席のモニター画面
で、曲のタイトルが赤く
点滅した。「さあ、次は
フレンチロックだ」
パリで唯一の英語ラジ
オ局として昨年、開局し
た「パリ・ライブ・ラジ
オ」は、まだインターネ
ットとケーブル局を通じ
てしか放送できない。だ
が、イアン・ダンカン代
表(39)は「近いうちにF
Mの放送認可も」と自信
を見せた。

「曲の52%がフランス
語だからね。地元局より
よっぽど優等生だ」
フランスは96年、ラジ
オで使う歌の「40%以上
はフランス語の歌詞であ
ること」と法律で義務づ
けた。

「産業」より「文化」 揺れる保護の力点

ハリウッド対策

だが、「フランス語を使
うだけではダメ」と宣告
される「事件」が映画の
世界で起きた。
助成取り消し
舞台は第1次大戦後の
フランス。出征先で行方
不明になった婚約者の生
存を信じ、懸命に消息を
捜すフランス女性を描い
た「ロング・エンゲージ
メント」は、日本でも評
判を呼んだ。
音響を担当したジャン
腹の虫は収まらない。

フランス語

「英語支配」への挑戦

③ 朝日

05/4/20

文化の創造と流通がグ
ローバル化する時代、文
化の「国籍」をどう見極
めるのか。裁判所の決定
に、映画界も意見が割れ
た。ハリウッド資本に助
成は不要、非力な国内資
本を支えることに意味が
あるという指摘がある。
だが監督・脚本家協会の
ミシェル・ゴメス事務局
長は「守るべきはフラン
ス文化なのであって、経
済利益ではない」と反論
する。

優先すべきは文化か、
それとも経済か。同じよ
うな議論が、文化多様性
条約をめぐる、パリに本
部を置く国連教科文化
化機関(ユネスコ)でも
繰り返り行われている。
この条約は、世界中に
「娯楽」を輸出する米國
に対し、映画や音楽は自
由貿易の対象外にする必
ざらフランスなどが提唱
した。「国内産業の保護」
も狙いだが、「保護主義」
という批判をかかわすた
め、固有の文化や言語を
守ることに力点を置く。

外来語言い換え

フランス語が承認す
れば官報に載り、正式な
フランス語となる。
例えば、画像や音声を
記録するCD-ROMに
は、「セテロム」という
フランス語の発音をその
ままあて、06年5月、男
性名詞で登録された。
だが、半世紀の歴史を
持つオルディナトゥール
(コンピュータ)のよ
うに、どれもめでたく定
着するとは限らない。失
に収録され、フランス語

フランス語

「英語支配」への挑戦

④ 朝日

05/4/20

敗の代表例はeメールの
呼び換えだ。
首相直属の新語委員会
は97年、「メル」と表記す
る勧告を出した。ところ
が日本の国鉄民営化時の
「E電」のように、世に
出て間もなく死語になっ
た。いま「メル」を使って
いるのはアカデミー・フ
ランスの大敵だ。「市場」に
任せていたら米英風の書
き方や読み方がフランス
語圏にも広まってしま
う。フランス語の独自性
を守る立場からは、どう
てい見過ごせない。

新語や外来語に目を光
らせるのが、仏政府の各
省庁にある用語の専門委
員会だ。担当分野で見つ
けるたびに言い換え案を
練る。それをアカデミー

eメール→「メル」 「定着」せず失敗も

フランス語が承認す
れば官報に載り、正式な
フランス語となる。
例えば、画像や音声を
記録するCD-ROMに
は、「セテロム」という
フランス語の発音をその
ままあて、06年5月、男
性名詞で登録された。
だが、半世紀の歴史を
持つオルディナトゥール
(コンピュータ)のよ
うに、どれもめでたく定
着するとは限らない。失
に収録され、フランス語

圏で使われる言葉として
認定される。ただ、改訂
はアカデミー1370年の
歴史でもまだ8回。02年
に1巻が出た第9版(全
4巻)は、8版から60年ぶ
りの改訂だ。その間、第
2次大戦や冷戦があり、
膨大な新語が生まれた。
9版は8版の倍近い約6
万語を収録する予定で、
フランス語の世界がそれ
だけ広がるともいえる。
ホロコースト(ユダヤ
人大虐殺)からユトロ、
ファクス、アンテルネッ
ト(インターネット)ま
で、様々な「新語」のほ
か、外来語もにぎやか。
米国系はチューインガム
やパーベキュー、ケチャ
ップなど。日本語からも
ボンサイ(盆栽)、イケ
バナ、カミカゼ(自爆行
為)などが収録された。

敬意も忘れず
フランス語を守るのが
大目的だが、フランス語
との闘いを生き抜いて定
着した外来語にはそれな
りの敬意を払う。
アカデミー・フランセ
ーズの広報担当、ロラン
・ペルソン氏は「英語は
美しい言葉だ」と言う。
「ビジネスが広めた
『ドルの英語』は言葉も
構文も美しい別物。英語
支配は英語を含むすべて
の言語のためによくな
い。かといって、ゴルフ
用語をフランス語に言い
換えるのは馬鹿だ。言語
の多様性は狭い愛国心で
はなく、人類が築き上げ
た文化遺産への敬意によ
って守りたい。」

フランス語

「英語支配」への挑戦

④

05/18/22

ジュネーブのホテルで、若い男女6人が合宿生活の真っ最中だ。その1人、クララさんはマダガスカル人の外交官。やや疲れた表情で研修先の世界保健機関(WHO)から戻ってきた。「みんな英語しか話さないの。フランス語で話を切り出したくて」

それはかつて、植民地同化政策の目玉だった。自由主義や人権思想など仏革命のエスプリを広めて世界を「教化」する目的も兼ねていた。植民地が独立した今、「英語の席卷を通じた文化の一種化」に歯止めをかける使命を帯び始めた。

「文書も求めないと英語だけ。フランス語はいつも後から出るんだ」。こう相づちを打つコートジボワールの判事補ロゼニさんは、国際移住機関(IOM)で研修中だ。「先生役」のレバノン人国連職員は「フランス語は国連の公用語だから胸を張って」と言うものの、「フランス人職員まで英語を話すのは困ったこと」とこぼした。

米への反発 追い風 「仏版CNN」準備

米一極化への反発という「追い風」が吹いた。フランス語を「植民地支配の言語」とし、OIFに未加盟ながら02年から首脳会議にオブザーバー参加するアルジェリアはその好例だ。中止していた大学でのフランス語教師の養成も再開した。

メデイア対抗

「米英との違い」を打ち出したニュース専門テレビ局も、06年の放送開始を目指して政府主導で準備が進む。いわば仏版CNN。AFP(フランス通信)と並ぶ国際メディアづくりだ。

構想は10年以上前からあったが、「背中を押したのはイラク戦争」と、公共放送フランステレビジョンの担当者アントワヌ・ボワレさん。

「米英テレビはフランスの立場をきちんと伝えないばかりか、(戦争反対は)石油資源が欲しいからなどと揶揄した」。米メディアがあまり報じない国連やアフリカ、環境に力を入れる。

「報道姿勢は中立。政府の代弁者にはならぬ」とい(ボワレさん)というが、民放テレビ大手TF1が資本参加し、先輩格のAFPやラジオフランスの取材網も動員するなど国民挙げた事業だ。

ただ、英語やアラビア語、スペイン語でも放送する。「フランス的な考え方」を世界に知らしめることを最大の眼目にす

フランス語

「英語支配」への挑戦

⑤

05/14/22

「日本人だって、明治時代の解釈が米国人史観だけだったらいやでしょ」。

歴史家でもあるフランス国立図書館のジャン・エル・ジャヌネ館長は、英語に「闘い」を挑んだ理由をこう例えた。「危機」は昨年12月に

姿をみせた。米ネット検索大手グーグルが、米英の5図書館の蔵書をデジタル化し、検索できるサービスを始めると発表したのだ。1500万冊が無料で閲覧できる巨大なネット図書館の誕生だ。

以来、ジャヌネさんは「ネット世代が、米国的な視点にしか触れられない未来は危険だ」と警鐘を鳴らす。英語の書物が大半だから、というだけではない。「文化は知の寄せ集めではない。様々な知を関連づける体系」

「訳す」営み通して 文化の多様性理解

「日本人だって、明治時代の解釈が米国人史観だけだったらいやでしょ」。

国立図書館もネット図書館を構築中だが、いま閲覧できるのは書籍8万冊、画像7万点。グーグルの足元にも及ばない。「欧州独自のネット図書館を」。新聞投書などでの呼びかけが功を奏し、シラク大統領は3

「欧州独自のネット図書館を」。新聞投書などでの呼びかけが功を奏し、シラク大統領は3

「フランス語を守る」戦線」は若者が慣れ親しむ分野に広がってきた。そんなフランスで昨秋、英語に注目が集まった。欧州の非英語圏7カ国で実施した学力調査で、フランスの高校生の英語力が「最低」という結果が出た。政府の諮問委は「小学校低学年から英語を必修で教えるべきだ」と答申した。

答申は英語を「国際コミュニケーション言語」と定義。「きちんと教えないと、フランスは取り残される」と指摘した。議会などから反論が噴出した。「英語が国際語の地位を保ち続ける保証はあるのか」

仏文化省高官は「欧州の本質は、常に翻訳し合っているところにある。『訳す』という営みを通して、多様性を理解し、互いの価値が尊重できるのです」と話す。「だから共通語はいらないのです」(おわり)

次世代へ

その文化。それが米国の一企業に独占されるのが危険なのです」

図書館データ化

例えばフランス革命直後の時代を英語の検索エンジンで調べると、「ギロチン」や「粛清」など血なまぐさい話題が数多くヒットする。「権利の平等や貧困者の救済も実

月、ジャヌネさんと呼んで欧州各国に協力を求める約束した。パリにある仏音楽輸出振興事務局で20日、日本のコンサート企画会社の洋楽担当者がフランスの最新ポップ音楽事情の説明を受けていた。同事務局は、フランスのポップ音楽を世界に広めようと、仏政府の後押しで93年に設立された団体だ。

「訳す」という営みを通して、多様性を理解し、互いの価値が尊重できるのです」と話す。「だから共通語はいらないのです」(おわり)

国策で普及

国際フランス語圏機関(OIF)は毎年、域内の25〜32歳の若手公務員を国連や欧州連合(EU)などに研修生として半年間送り込んでいる。ゆくゆくは国際公務員を志してもらって国際機関の「フランス語人口」を増やそうという、息の長いプログラムだ。

他国民へ研修

フランス語の普及—

「言語覇権」との警戒心や旧植民地の反発を呼び起こしかねない。だが、

「言語覇権」との警戒心や旧植民地の反発を呼び起こしかねない。だが、